

経腸栄養法(栄養剤の注入)

1 栄養剤注入の準備

擦式アルコール手指消毒薬で手指消毒後、手袋を装着する

2 イリゲーターをスタンドに吊るす

3 イリゲーターのチューブがクランプされていることを確認し、指示された栄養剤を入れる



4 栄養剤を滴下筒の半分程度まで満たし、イリゲーターのチューブ先端まで栄養剤を流してチューブ内の空気を抜く



1 栄養剤を注入する

イリゲーターのチューブ先端を経鼻経管栄養チューブに接続する



2 クレンメを少しづつ開放しながら、指示された注入速度になるように調節する



3 消化器症状(恶心・嘔吐、腹部膨満など)があればすぐに知らせるように説明し、ナースコールを手元に置く

1 注入を終了する

栄養剤の注入が終了したら、クレンメを閉じてイリゲーターの接続を外す

2 カテーテルチップシリンジで白湯を注入し、栄養チューブ内の栄養剤を流し込む



3 栄養チューブの接続部のキャップを閉める



4 患者の妨げにならないよう栄養チューブをまとめ、抜去しないよう服などに固定し、患者に終了したことを説明する

5 気分不快や消化器症状があればナースコールするように説明し患者の状態の観察を行う

6 注入終了後 30 分～1 時間は上半身を挙上した体位を保つ